

進路だより

北九州市立特別支援学校
北九州中央高等学園 進路支援部
令和6年6月20日(木)
第8号

◆^{じっしゅう}実習オリエンテーション◆



5月24日(金)5, 6校時に実習オリエンテーションが行われました。実習オリエンテーションとは、産業現場等における実習の全体的な目標を確認したり、卒業生の話を通じて卒業後の自立した生活をイメージしたりすることを目的としています。

卒業生の話の中で、学生時代に学んだことで役立ったこととして「基本的なことですが、時間を守ること。それと、報告・連絡・相談することが役に立ちました。」ということでした。職場で働き続けるために大切なことは、報告・連絡・相談すると職場の方との人間関係を築くことができるし、時間を意識して仕事することは、社会人としてとても大切だそうです。卒業生の声に、真剣に耳を傾け、きちんとメモを取る生徒も多く見られました。

◆^{じっしゅうしゅつぱつかい}実習出発会◆

5月30日(木)4, 5校時に実習出発会を行いました。実習出発会の目的は、「産業現場等における実習」の目標を全校生徒の前で発表したり、友達や先輩、後輩たちの目標を知ったりすることで、実習に臨む意識を高めることを目的としています。この目標が達成できたかどうか、また、どんな成果や課題を見つけれることができたか実習報告会での発表が楽しみです。



◆^{こうないじっしゅう}校内実習を頑張った1年生◆

パン・接客班(1組)

パン・接客班では、パンやクッキーなどの製造、接客に関する基本的なマナーを学び、6月13日の校内喫茶では接客などを行いました。緊張しながらも、お客様を席に案内して注文を取ったり、ケーキや飲み物を運んだり、テーブルの清掃や会計作業などをしていました。



農耕班(2組)

農耕班では、基本的な農作業として土づくり、畝作り、マルチシート張り、水やり、除草などを行いました。右の写真は、トウモロコシの手入れ等を行っている様子です。少し蒸し暑い中での仕事でしたが水分補給をしながら、どの生徒も一生懸命に仕事をしていました。



事務・軽作業班(3組)

事務・軽作業班の事務作業では、印刷や製本、タイムカードのゴム印押し、受注納品、軽作業として、工具の安全な使い方や校内整備を行いました。事務作業では、郵便物への宛名張りやプリント印刷などの委託された仕事を責任もって丁寧に行っていました。



清掃・福祉班(4組)

清掃・福祉班では、清掃活動として校内清掃、福祉活動として、福祉講座の受講を行いました。福祉講座の受講では、車椅子の各名称を覚えたり、実際に車椅子に乗ったり扱ったりして、基本的な車椅子の扱い方を学習しました。

